


<平成31年度>

閣議
決定

省エネ補助金予算案が公表されました！

- ▶ 公募期間は1ヶ月間程なので、事前の準備が重要！ 
- ▶ エネルギー削減効果等を審査の上採択されますので、
自社のエネルギー削減効果を知っておく必要があります！

申請のために準備しておくことを、裏面で詳しく説明しています。

<平成31年度予算案の省エネ設備改修補助金例>

「省エネルギー投資促進に向けた支援等補助金」

経済産業省

(エネルギー使用合理化等事業者支援事業)

公募時期：例年5月下旬～7月初旬の1ヶ月間程度（平成30年度は5/28～7/3）

I.工場・事業場単位

対象設備に制限がなく、改修にかかる設備費・工事費・設計費への補助
工場・事業場全体の削減効果かピーク対策効果が見られる改修であること
補助率：1/2～1/4（上限15億円）



II.設備単位

給湯器やヒートポンプなど、対象設備を限定した改修にかかる設備費への補助
改修前の設備と比較して削減効果が見られる改修であること
補助率：1/3（上限3,000万円）

※補助率や補助対象費用などについては、平成30年度の募集内容です

「CO₂削減ポテンシャル診断推進事業」

環境省

(低炭素機器導入事業分)

公募時期：例年5月と8月の各1ヶ月間程度（平成30年度は5/1～5/31と8/1～8/31）

事業場全体で10%以上（中小企業以外は20%）の削減効果がある設備改修であること

「既存建築物における省CO₂改修支援事業」

環境省

(民間建築物等における省CO₂改修支援事業分)

公募時期：例年4月中旬～5月中旬の1ヶ月間程度（平成30年度は4/16～5/25）

事業場全体で30%以上の削減効果がある設備改修であること



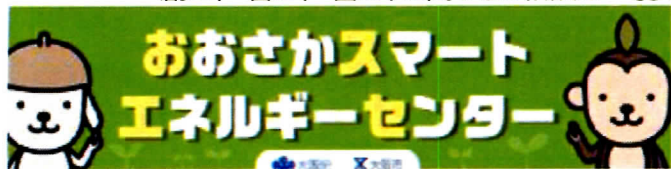
・補助金情報は平成30年12月26日時点における国の公表情報を基に作成しています。予算案のため、今後変更になる場合があります。

上記の他にも補助金はございます！その他の補助金は下記HPでご紹介しています。

大阪府HP <http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/yosan-h31.html>

創エネ・省エネ・蓄エネに関するご相談は

おおさかスマートエネルギーセンター まで



大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内

TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

検索



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

check !

補助金によって、対象となる設備や補助率などが異なっているので、申請条件を調べておきましょう。



check !

申請に必要な省エネ率と、採択された事業者の省エネ率が大きく異なる場合があるので、過去の採択結果も確認しておきましょう。



《補助金申請方法》

【公募開始前にしておくこと】

- ・補助金で改修する設備の検討
- ・設備改修による、エネルギーの削減効果と費用の調査
- ・申請すべき補助金の検討
- ・見積を依頼する3事業者を選定（※見積依頼は公募開始後です）



削減効果と費用は、「無料」省エネ診断で調べることができます！

【公募が始まったらすること】

- ・申請条件を確認（年度によって条件が異なる場合があります）
- ・3者に見積を依頼し、一番安い業者の条件で申請。発注は、採択以降に依頼



難しいから、無理・・・

と、諦めずに、まずは「無料」省エネ診断の受診してみませんか？



〈おおさかスマートエネルギーセンターからのアドバイス〉

「無料」省エネ診断では、エネルギーの専門家があなたの会社を訪問し、設備の設置状況や使用状況を調査し、改修による事務所全体のエネルギー使用量の削減率やかかる費用等の、補助金申請に必要な情報を調べ、報告書にまとめてお渡します。

削減率等が判れば「おおさかスマートエネルギーセンター」で、採択の可能性のある補助金を調べてお伝えしております。

【補助金申請と省エネ診断のタイムスケジュールイメージ】

	平成30年度			平成31年度		
	～1月	2月～3月	4月	5月	6月	7月
省エネ診断		診断できない可能性がある期間	申込	受診	報告書	
補助金募集	この期間の受診をお勧めします	次年度の受診となると、ほとんど時間がありません			公募開始	締切

注意

無料で受診できる診断数は年間で決まっています。定数に達すると、今年度中に受診できず、次年度の受診となります。そうすると、申請の準備をする時間がほとんど無いため、補助金の公募期限に間に合わない可能性があります。

次年度の補助金活用をお考えなら、今、省エネ診断を受診することをお勧めします！

- 「無料」省エネ診断は、「おおさかスマートエネルギーセンター」の診断HPよりお申込みください。

大阪府 省エネ診断

検索

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/shindan.html>